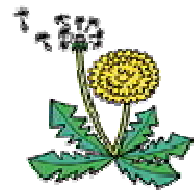


【誰もが「生きていてよかった」といえる街づくり】

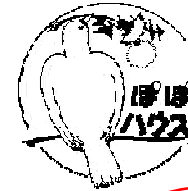
ぽぽだより

(特活)NPO ぽぽハウス ~ 居宅介護支援(ケアマネージメント)・訪問介護(ヘルパー)



ひろば事業(高齢者サービス・児童サービス・キッズルーム・ぽぽキッズくらぶ)
児童デイサービス「はばたき」
子育て支援事業(ハピネスあそびひろば・ぽぽあそび隊・むぎゅむぎゅタイム)
彦根市委託事業...すくすく教室・のびのび教室
彦根市北老人福祉センターハピネスひこね指定管理

【HP版】 114 2011年11月25日発行



発行 特定非営利活動法人 NPO ぽぽハウス
〒522-0043 彦根市小泉町 300-9 サンロードビル 2F
(TEL)0749-27-9777 ・ 21-0664 (FAX) 21-0665
E-mail popohouse@nifty.com ホームページ <http://www.popo-house.jp/>

ぽぽハウス スタッフルーム 通信

今月紹介するのは、北老人福祉センターハピネス彦根でいつも明るく元気よく活動していらっしゃる横田さんです。

50代からの新しい仕事、勤まるか不安いっぱい「ぽぽハウス」の仲間入りをさせていただき、早1年が過ぎました。現在、北老人福祉センターで事務をしながら、プチギャラリーの担当をしています。毎日、クラブの方を始め多くの利用者さんが来館されますが、私の方が人生の先輩方から元気をもらい、バタバタと館内を走っています。その反面、休日には部屋にこもり、バレエやダンスの衣装づくりを楽しみにやっています。

(平成23年度地域の医療福祉を守り育てる住民活動支援事業)

70歳代までの筋力アップ講座

一緒にいかがですか?

滋賀県体育協会所属のインストラクターによって考案された、自宅にあるものを使っていつでも簡単にできる運動プログラムをご紹介します。運動することの必要性と日々の健康を見つめなおす機会として、ぜひご参加ください

日時：2011年12月9日(金) 10:00~11:00
場所：彦根市北老人福祉センター ハピネスひこね
講師：山根 正登さん(滋賀県立長浜ドーム次長)
参加費：200円(保険代を含みます)
定員：20名 定員になり次第、締め切ります

《プログラムの概要》

運動・栄養・休息に関する講義 基本体操
筋力アッププログラム 椅子やタオルを用いた補助運動



11月3日
お城まつり
にて

秋のおでかけ



101歳と1歳◎
寄り添ってパチリ♪



11月11日

ハピネス
いきいきフェスタ にて



今月中面

カンガルークラブ(ぽぽキッズくらぶ・ぽぽあそび隊)
子どものケア アドバイス事業 ヘルパー部より

東中職場体験

「編集後記」月に1.2度電車で揺られてのんびり移動することがあります。電車の中ではただただぼーっと窓の外を眺めていますが、この季節、先生に連れられお散歩をしているちびっこたちの姿をよく見かけます。電車の中から手を振ったら、気がついてくれるのかな?朝10時頃、南彦根駅付近でそんな姿を見つけられたら、それはたぶん「ぽぽキッズくらぶ」の子どもたちです。よかったら手を振ってください (P)

親子で「交通ルール」まもります！

～ぼぼキッズくらぶ・ぼぼあそび隊 カンガルークラブ～



11月7日月曜日、南地区公民館でカンガルークラブという交通安全教室が開催されました。参加者は、「ぼぼキッズくらぶ」の3歳児さんと、「ぼぼあそび隊」の2歳児さんと保護者の方です。



彦根市の交通対策課のお姉さんたちが、ぬいぐるみなどを使ったり手あそびを入れたりしながら、交通ルールをわかりやすく指導してくださいました。その後、横断歩道のシートを、『右見て、左見て、もう一度右を見て』渡りました。

みんなが横断歩道を渡り終わった後、婦人警官さんに、その日乗ってきたパトカーの運転席に交代で座らせてもらいました。

最後に、参加者全員で手をつないで大きな輪をつくり、婦警さんたちに“ありがとう！”と、“さようなら”を言ってお別れしました。

親子で交通安全について、楽しく学んだ一日でした。

(ぼぼあそび隊 手原)



「子ども未来基金」助成事業

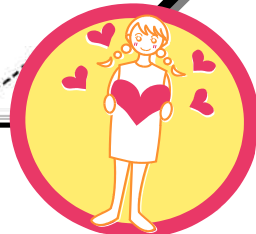
「子どものケア」の

アドバイス事業



近年、住民の大病院・専門医志向により患者の救急医療機関への受診が増大し、休日・夜間などの時間外に軽症でも救急外来に受診することが多くなってきています。特に、子育て中の保護者の中には、子どもの急な病気のときに家庭での対処の仕方がわからず不安になるため、経過観察ですむような軽い症状のときでも救急医療機関への受診が増えています。

『子どものアドバイス事業』は、地域に住む看護師・保健師資格を持つスタッフで「子どものケア アドバイス隊」をつくり、保護者が集まるひろばやサロンの場所に出かけ、保護者とその場でいろいろなお話をしながら、子育ての不安や子どもへの体調管理、ケアの仕方のアドバイスを8月より実施しています。(事務局 中居)



ヘルパー部より

現在、ヘルパー部は介護保険を中心に、障がい福祉サービスなどの利用者様の自立のための支援に日々活動しています。

「ぼぼハウス」が出来た頃に比べて、利用者さん、ヘルパーを取り巻く環境も変化し、仕事が入るたび、シフト調整に頭を悩ませている現状です。そんな活動の中、月1回ミーティングを開いたり、ヘルパー各自のスキルアップのための研修会に参加したり、介護技術等の講習を開いたりして常に介護職のプロとしての意識を深めていこうとがんばっています。同時に、ヘルパーどうしのコミュニケーションも深めていっています。

今後も、プロ意識を強め、心のゆとりを持ちながら仕事に励んでいきたいと思います。(主任 平田)

彦根市立東中学2年生 職場体験実習

11月10日～16日の間、彦根市立東中学の2年生の生徒3人が、職場体験実習でキッズルームにきてくれました。平日の5日間と言う短い期間でしたが、外あそびやお買い物と一緒に子どもたちを見守ってくれたり、ペープサートをしてくださいました。

優しいお姉さんたちと一緒にあそぶことができ、子どもたちも大喜びでした。

